

## 教育委員会及び関係団体からの意見聴取結果について

文化芸術振興基本法第7条の2第2項に基づき、次期久留米市文化芸術振興基本計画（案）について、久留米市教育委員会に意見聴取を行いました。

併せて、関係団体として、久留米連合文化会、並びに、旧4町地域の各文化協会に対して計画の概要を説明し、意見聴取を行いました。（意見については、パブリック・コメントの一環として、後日あらためて書面又はメールにて提出を依頼。）

その結果は、下記のとおりです。

## 【教育委員会】

日 時：令和2年1月21日（火）17:00～17:20

相手方：久留米市教育委員会 大津教育長、永田委員、喜多村委員、江頭委員、緒方委員及び中野委員（基本計画（案）等資料は事前送付済み）

結 果：文化振興課長より計画概要を説明。いただいた意見は以下のとおり。

- ・ 非常にコンパクトで分かりやすい。
- ・ 久留米市は、久留米シティプラザという強力な力を手にした。これまでの催事で「福岡公演」といえば「福岡市」を指すことが一般的だったが、シティプラザで行われる催事も「福岡公演」というもケースも少なくない。鑑賞事業については、目標値を定めて、2倍・3倍と、もっと大胆に実施してもよいのではないか。
- ・ アウトリーチという言葉が分かりにくい。出前公演のような意味だと思うが、分かりにくいと感じるのは、自分だけではないはず。

## 【関係団体】

## 1. 久留米連合文化会

日 時：令和2年1月16日（木）14:45～15:15

相手方：久留米連合文化会 中井事務局長

結 果：計画概要を説明。後日あらためて意見提出を依頼。（その場での意見等なし）

- 意 見：① 東京2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に際し、久留米市がケニア、カザフスタンのキャンプ地になった。世界一流の選手に直接触れられる機会が、子どもたちに与えられればよいと思う。国際的な文化交流、スポーツ文化交流を期待する。
- ② 基本計画については、久留米の現状が深く分析されており、そこから久留米市の文化政策が展開されているようなので、このまま継続・実行いただきたい。

## 2. 北野町文化協会

日 時：令和2年1月17日（金）14:00～5:00

相手方：北野町文化協会 薙野会長

結 果：計画概要を説明。後日あらためて意見提出を依頼。（意見提出なし）

参 考：概要説明時にいただいたご意見は以下のとおり。

- ・ こういう計画があることだけでもありがたい。
- ・ 久留米シティプラザの利用率向上のカギは駐車場である。
- ・ シティプラザができて、本当に良かったと思う。これまでは、大型イベントは久留米では開催されていなかったが、久留米でも開催されるようになった。
- ・ 石橋文化センターの庭園は素晴らしい。もっとPRすべき。
- ・ 美術館については、石橋美術館時代は、常設展が主だったので、目新しさに欠けた。今は巡回展も実施するようになったので、たいへん良くなった。もっとPRを。
- ・ 田主丸や城島には、そよ風ホール、インガットホールがあるが、北野にはホールがない。しかしながら、北野町民の文化・教育に対する意識は高い。

## 3. 田主丸町文化協会

日 時：令和2年1月20日（月）9:30～10:00

相手方：田主丸町文化協会 沢田事務局長、千代田氏

結 果：計画概要を説明。後日あらためて意見提出を依頼。（意見提出なし）

参 考：概要説明時にいただいたご意見は以下のとおり。

- ・ 田主丸地域は、行政の協力がなかなかない。一方、北野地域は文化協会と行政とが一緒になって事業（文化祭等）を展開していると聞く。
- ・ 協会の会員も平均年齢が70歳を超えるなど高齢化が進んでおり、行政の協力は不可欠。特に人的な支援。協会が主催している文化祭は、町民は楽しみにしている。
- ・ シティプラザは利用料が高い。
- ・ 柔道の素根輝選手は田主丸中出身。しかし、田主丸総合支所には、応援ののぼりすらない。本庁と支所とでは、対応にギャップを感じる。
- ・ 大人になっても文化の意識が低いのは、子どもころから、本物の芸術を見ていないからではないのか。
- ・ そよ風ホールの催事は同じアーティストの出演が多い。掘り起こしが必要。
- ・ そよ風ホールは祝日が休館日になっており、他と比べてもおかしい。開館を求めているが、条例で決まっているので変えられないという返答。検討して欲しい。

#### 4. 三瀧町文化協会

日 時：令和2年1月20日（月）11:10～11:40

相手方：三瀧町文化協会 喜田会長、井寺副会長、原武副会長、賀来事務局長

結 果：計画概要を説明。後日あらためて意見提出を依頼。（意見提出なし）

参 考：概要説明時にいただいたご意見は以下のとおり。

- ・ 三瀧地域からみると、久留米シティプラザは交通の便が悪いので、シャトルバスなどがあればありがたい。また旧4町の文化協会共通の意見だが、プラザは利用料金が高い。
- ・ 文化協会としては、高齢化の問題が深刻。
- ・ 隣の城島町はインガットホールがあるので催事が多いが、三瀧の生涯学習センターでは、有名なアーティストは呼べない。予算もない。
- ・ 旧4町それぞれの文化協会もいろいろ工夫しているが、これ以上の事業実施は厳しい。
- ・ 三瀧でも夏休みに子ども向けの書道教室や絵画教室を実施しているが、応募者が100名を超えており、これ以上の受け入れは厳しい。

#### 5. 城島町文化協会

日 時：令和2年1月23日（木）11:00～11:40

相手方：城島町文化協会 境会長、中村副会長、原副会長

結 果：計画概要を説明。後日あらためて意見提出を依頼。（意見提出なし）

参 考：概要説明時にいただいたご意見は以下のとおり。

- ・ シティプラザを使ってくれとよく言われるが、城島町からは交通の便が悪い。駐車場も離れているし、厳しい。
- ・ インガットホールは非常に良い施設。総合支所の文化スポーツ課もよく協力してくれる。
- ・ 要望だが、評価指標に、街かど音楽祭の来場者数、美術館の来場者数、プラザの利用者数、芸術家派遣事業の実施校数などを加えてはどうか。
- ・ よくできた計画だと思うが、財政的な裏付けがない。事業にもメリハリを付けて実施していく必要がある。
- ・ 学校への芸術家派遣事業は、ぜひ積極的に進めてもらいたい。